

塾人社 四択問題 【歴史 第二次世界大戦 3】

設問 1	戦争が進み、日本が劣勢になっていく中で、大学生も戦場に向かうことになったが、これを何と言う。	
選択肢	1	学童疎開
選択肢	2	学徒出陣
選択肢	3	志願兵
選択肢	4	強制出陣
正解		
解説		

設問 2	日独伊三国同盟を結んでいた3つの国の内、一番最初に降伏した国はどこ。	
選択肢	1	日本
選択肢	2	イタリア
選択肢	3	ドイツ
選択肢	4	3国同時
正解		
解説		

設問 3	1945年2月のヤルタ協定を結んだ国ではないのはどれ。	
選択肢	1	アメリカ
選択肢	2	イギリス
選択肢	3	ソ連
選択肢	4	ドイツ
正解		
解説		

設問 4		連合国が日本に無条件降伏をすすめた宣言を何と言うか。
選択肢	1	ヤルタ宣言
選択肢	2	カイロ宣言
選択肢	3	ポツダム宣言
選択肢	4	友好宣言
正解		
解説		

設問 5		長崎に原爆が投下された日はいつ。
選択肢	1	1945年8月6日
選択肢	2	1945年8月9日
選択肢	3	1945年8月14日
選択肢	4	1945年8月15日
正解		
解説		

塾人社 四択問題 【歴史 第二次世界大戦 3】

設問 1	戦争が進み、日本が劣勢になっていく中で、大学生も戦場に向かうことになったが、これを何と言う。	
選択肢	1	学童疎開
選択肢	2	学徒出陣
選択肢	3	志願兵
選択肢	4	強制出陣
正解		2
解説	最初は徴兵制度が猶予(待ってもらえること)されていた大学生も、戦場に兵士として出陣することになったんだね。これを学徒出陣(がくとしゅつじん)と言う。学童疎開(がくどうそかい)とは、空襲に備えて、児童を東京や大阪から地方へ移動させたことを指すんだよ。	

設問 2	日独伊三国同盟を結んでいた3つの国の内、一番最初に降伏した国はどこ。	
選択肢	1	日本
選択肢	2	イタリア
選択肢	3	ドイツ
選択肢	4	3国同時
正解		2
解説	まず1943年にイタリアが降伏(こうふく)し、1945年にドイツが降伏したんだ。つまり、日本が最後に残って連合国と戦っていたんだね。	

設問 3	1945年2月のヤルタ協定を結んだ国ではないのはどれ。	
選択肢	1	アメリカ
選択肢	2	イギリス
選択肢	3	ソ連
選択肢	4	ドイツ
正解		4
解説	アメリカのルーズベルト大統領、イギリスのチャーチル首相、ソ連のスターリン首相が黒海沿岸のヤルタで会談したものだね。ここでは、ドイツの戦後処理が決められた。そして当時の日本と日ソ中立条約を結んでいたソ連が日本に参戦することが、密かに決められたんだ。	

設問 4	連合国が日本に無条件降伏をすすめた宣言を何と言うか。	
選択肢	1	ヤルタ宣言
選択肢	2	カイロ宣言
選択肢	3	ポツダム宣言
選択肢	4	友好宣言
正解		3
解説	1945年(昭和20年)、アメリカ・イギリス・ソ連がドイツのポツダムで会談し、日本の降伏条件を示したポツダム宣言を、アメリカ・イギリス・中国の名で発表したんだ。日本はこれを黙殺(もくさつ)した。なお、カイロ宣言は、1943年に連合国が出した日本の戦後処理についての宣言だよ。	

設問 5	長崎に原爆が投下された日はいつ。	
選択肢	1	1945年8月6日
選択肢	2	1945年8月9日
選択肢	3	1945年8月14日
選択肢	4	1945年8月15日
正解		2
解説	1945年(昭和20年)8月6日は広島に原爆が投下された日。9日は長崎に原爆が投下された日。14日は日本が連合国に降伏した日。15日は玉音(ぎょくおん)放送(天皇の放送)により、日本国民が敗戦を知った日だ。なお、8月8日には、ソ連が日本に参戦した。これらの日は絶対暗記しようね。	